



青柳小学校だより

令和8年度-2号

仲よく やりぬく たくましい子

令和8年(2026年) 4月22日発行 文責 校長 越智 弘子



校訓「良知に生きる」

人は誰でも「良知」という美しい心をもっています。
美しい心を磨いて良い行いをしよう。

令和8年度が始まり、各学級で、新担任と共に新たな気持ちで学校生活を送っています。新しい出会いを大切に、良い人間関係を築き、子どもたちが健やかに成長できるように、教職員が一丸となって教育活動に励みたいと考えています。全校集会で子どもたちに、**あいさつ** **えがお** **けじめ** **いっしょうけんめい** について、話をしました。人と会ったら、「おはようございます。」「こんにちは。」と、声をかけることで、相手との関わりを深めるきっかけになります。さらに、笑顔を交わすと、相手も自分も良い気持ちになります。あいさつや笑顔は、人と人をつないで良い関係を築くために必要なものです。また、学校は学習をする場所であることから、けじめをつけて過ごし、勉強や運動、行事活動に一生懸命に取り組んで、どんどん力を伸ばしてほしいと願っています。

朝の登校の様子を見ていますと、6年生が先頭になり、登校旗を掲げ、下級生の安全に気を配りながら歩いています。とても頼もしい限りです。また、縦割り掃除では、6年生が1年生に丁寧に掃除の仕方を教えています。相手を思いやる優しさが言動に表れています。正に、校訓「良知に生きる」を体現しているものだと思います。

長休みや昼休みの運動場では、学年に関係なく、子どもたちが一緒に無邪気に遊ぶ姿が見られます。そんな中、学級担任も一緒に遊んでいる姿が見られ、子どもたちとの距離が早速縮まっているようです。125名の子どもたちと教職員、保護者や地域の方との信頼を深め、「良知」という美しい心を磨いて、温かい関係を築き、学校教育を進めていきたいと思えます。どうぞ、よろしくお願いいたします。



6年生が先頭になって登校

5月の行事予定

※都合により変更する場合があります。

- 1日(金) 地域の方との除草作業 13:30~15:00
- 7日(木) 全校集会 市教育研究会のため13:15 下校
- 8日(金) クラブ活動(4~6年)
- 11日(月) 内科健診(3,5年)
- 12日(火) 4年やまのご学習
- 15日(金) 委員会活動 安全点検
- 18日(月) 内科健診(2,6年)
- 19日(火) 4年やまのご学習(予備日)
- 20日(水) 体カテスト(1~3年) 耳鼻科健診(1年) 検尿2次
- 21日(木) 体カテスト(4~6年) 歯科健診(全学年)
- 22日(金) 全学年学習参観(5校時)・学級懇談会 14:45下校
- 23日(土) PTA環境整備作業(草刈り機作業8:00開始・手作業9:00開始)
- 25日(月) 内科健診(1,4年)
- 26日(火) 読み聞かせ(全学年) 検尿2次(予備日) 民生委員・児童委員との懇談会
- 27日(火) 校外学習(3年)高島市内巡り
- 29日(金) ごみゼロ活動(子どもたちは、地区別にごみを拾いながら下校します)
- 30日(土) PTA環境整備作業予備日(草刈り機作業8:00開始・手作業9:00開始)

子どもたちは、13:30から14:00まで運動場の草引きをします。ご家族の方も都合がつけば、ぜひご参加ください。



教員とのドッジボール遊び

令和8年度「青柳小学校 取組プラン」について

本年度も「自ら学び、心豊かでたくましい子どもの育成」を目指し、「子どもが主語」となり、「わくわく」する教育活動を行います。そのための具体的な取組プランを設定しました。保護者や地域の皆様には、ご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

令和8年度の重点目標	具体的方策
<p>【学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「我が校の学ぶ力向上策」の点検、見直しにより、基礎・基本の定着、思考力・判断力・表現力の育成を図る。 ○保護者と連携し家庭学習や読書の習慣化を図る。 ○算数科、理科、社会科の専科指導を充実させる。 ○ICT機器の有効活用を図る。 (学習ツールとしてのタブレット端末の日常活用) 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業において、導入の工夫、めあて、振り返りの確認を意識する等、わかる授業の実践に努める。 ○「我が校の学ぶ力向上策」にPDCAサイクルで評価、改善を加え、実効性のあるものにする。 ○保護者との連携のもと、学力向上の土台となる自己肯定感を育む活動(『長所の花を咲かせよう』活動)に取り組む。
<p>【言語活動の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国語科における言語活動を基盤として、各教科等においてもその特性を生かしながら言語活動の充実を図り、「読み解く力」の育成を図る。 ○読書活動を充実させ、読書の楽しさを実感させる。PTA活動でも家庭読書に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○毎学期「書くこと」の単元で、題材の設定や書く表し方の工夫、推敲、共有の学習過程を踏まえた丁寧な指導に取り組む。 ○全校で「朝読書」に取り組む。図書館との連携による「ブックトーク」や「図書館訪問」、「学級文庫の充実」を図る。
<p>【小中一貫教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小中一貫教育標準カリキュラムを活用する。 ○小中一貫した道徳教育推進のための共同授業研究を推進する。 ○「目指す15歳の像」を意識し、小中学校の教職員が生徒指導や授業研究に共同的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○上学年で専科指導を実施し、上学年や中学校でのつながりを意識した授業づくりに取り組む。 ○小中学校教員による共同授業研究へ積極的に参加する。 ○小中学校教員による研修会へ積極的に参加し、意見交流を行い、よりよい児童への関わりを学ぶ。
<p>【道徳教育の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもが生き生きと学び合い、伝え合う道徳授業を実践することで豊かな人間性を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○よりよく生きるために自己の生き方を考え、議論する授業展開を工夫する。
<p>【集団づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努める。 ○けじめのある生活を送ることのできる集団を育成する。 ○周りの子どもたちや大人に対して思いやりの気持ちで接することのできる集団を育成する。 ○異学年交流を通して望ましい人間関係の育成とリーダーを育てる。(たてわり活動、集団登下校) 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒指導や教育相談に関する情報交換や、校内ケース会議を定期的で開催し、専門家や関係機関との連携の下、適切かつ早期に対応する。 ○学級会での「話し合い活動」を充実させ、児童が自分の意見の表明と他者の意見を受容して、納得のいく決断を行うことで、よりよい集団作りを行う。 ○異学年交流や児童会活動の活性化を図る
<p>【“藤樹”学習を中心とした地域との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中江藤樹の教えを学ぶ機会や、地域の「人・もの・こと」から体験的に学ぶ機会を積極的に設ける。 ○「藤樹デー」は、全校児童が楽しみ学べるように、高学年が中心になって企画する場面を設ける。 ○ACやPTA、地域学校協働本部との連携を図り、地域学校協働活動の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「藤樹デー」「大洲小学校との交流会」、「立志祭」等の本校ならではの取組の継続と充実を図る。 ○道徳科で中江藤樹にまつわる地域教材を用いる。 ○ACや地域学校協働本部と連携し、学校地域連携カリキュラム」を活用し、地域連携を図る。
<p>【教職員の資質向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもの力を伸ばす教職員の実践力の向上を図る。 ○関係機関との連携を充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○全教職員が「全児童の担任」という意識で、児童に関わる。(学習・運動・遊び等) ○教職員は、積極的に研修へ参加し、力量を高める努力を図る。